

国語

解答注意

問題は全部で三十四問あります。

解答シートへの記入例

①の答えが2のときには

① ↓

と記入します。

数字の記入例

○印の部分をご覧ください。

— 1 —
次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

高校の入学式の日、自転車で学校に向かっていた甲町源太郎は自動車とぶつかってしまふ。幸いケガはかすり傷で、示談が成立し、壊れた自転車を近くの自転車屋まで運んでもらえることになったので、源太郎は歩いて高校を目指した。その途中で木の箱の中に入れられた子犬と出会った源太郎は、子犬を抱えて高校にやって来た。その後、ちょっとした縁で、*ワンダーフォーゲル部の部員たちと出会った源太郎は、自分も入部したいということを伝えた。ワンダーフォーゲル部は前日から春の合宿を学校で行っている。

一年生の教室回りを終えた後、四人になった一行は和やかに談笑しながら部室棟に戻った。もちろん子犬も一^(a)シヨで、源太郎に抱かれてご機嫌でしっぽを振っている。

テントの前で下ろされると、興味深そうに入り口を覗き込み、鼻をひくひく動かして中のおいを確かめる。テントの中には銀色の保温シートや寝袋などが雑然と広げられていたが、やがて彼は意を決したように中に入っていった。

「おー、こいつも入部したそうだけ」

「なんか、好奇心のかたまりって感じですね」

子犬がテントの中を探^(b)ケンしている間に、先輩たちは背負っていたザックを下ろした。部長が新入部員の歓迎にお茶で乾杯しようと言い出し、炊事係だという角田先輩がザックを開く。中から出されたのは、握りこぶしほどの大きさの缶とネジや針金がたくさんついた金具、それから洗面器に蓋をしたような金属容器であった。

「ほーら、何ができると思う？」

角田は源太郎に見せびらかすような手つきで組み立て始めた。缶はガスボンベだということで、その蓋を外して金具をセットすれば小さなガスコンロになるらしい。蓋付きの洗面器に見えたのは大小様々な鍋やフライパンが重なったコップフェルという調理器具で、その中の片手鍋がコンロにのせられた。そこに水筒の水を注ぎ、バーナーに点火すれば、その場でお湯が沸かせるという寸法なのである。

「すごいなあ」源太郎は感心して言った。「こんな道具を背負ってたんですね」

「お茶っ葉までは持っていないけどな」滝副部長は身軽にフェンスをよじ登った。「それは^(c)現地調達ってことで」フェンスの向こうの空き地の隅に茂みがあった。滝先輩はそこで笹の葉を千切ってきて、埃を払ってバーナーの炎で炙っている。

「熊笹茶っていいな、香ばしくてうまいんだぜ」

源太郎に説明しつつ、軽く炙った葉を鍋の中に放り込んでいく。火の周りには甘い香りが広がって、子犬も鼻をひくひくつかせながらテントから顔

を出した。

「なんか、サバイバルって感じですねえ」

「まあな」三上部長が笑った。「もしも大地震や核戦争が起きたら、生き残ってる確率が一番高い部活はワングルだよ」

③ 源太郎はなるほど感心し、角田は核戦争じゃあ無理でしょうと突っ込む。滝はそんなやりとりで微笑みながら鍋の中身を揺らしていた。沸騰が始まる頃には鍋の湯は⑥ スんだ黄緑色に変わっていた。先輩たちはそれぞれのザックからシエラカップという背の低いカップを取り出して並べている。

「そうだ、お客さんの分も用意しないとな」

部長はポケットから鍵を取り出し、小走りに部室棟に向かった。一階の西の端がワングルの部室のようで、中から古びた金属皿とマグカップを出して戻ってくる。

マグカップの側面には「ワンダーフォーゲル部」と書かれていた。部の備品として代々受け継がれてきた物なのか、あちこちへこんで文字もかすれている。

④ 四つのカップと一枚の皿に、作りたての熊笹茶が注がれた。平皿のお茶には熱くないように水を足し、源太郎はテントの中から子犬を抱き上げた。地べたに車座に腰を下ろすと、四人はそれぞれの手にカップを持った。

「んじゃ、甲町くんの入部を祝って」

「かんぱーいー」

カップ同士が挨拶するようにぶつけられ、三上や源太郎は子犬の皿にも軽く当ててやった。子犬はしばらく皿の液体の匂いを嗅いでいたが、やがてうまそうだと判断したのか小さな舌を伸ばして飲み始めた。

源太郎も香りを吸い込んでから口にした。香ばしいだけじゃなく、緑のうまみとほのかな甘みが④ タダヨウ不思議な味わいのお茶だった。

「うまいかい？」三上が尋ねた。

「うまいです」源太郎は深く頷いた。「独特の味がしますね」

「独特かあ」源太郎の言い方がおかしかったのか、角田が笑い声を上げた。

「山にはお茶なんて持ってかないことも多いからさ」滝が言った。「歩いてる途中で熊笹や淡竹なんかの葉を摘んどいて、休憩の時に飲むんだ。疲労回復になるんだぜ」

「そうなんですかー」

源太郎は思わず子犬の方を見やった。——朝からいろいろあった彼も、この熊笹茶で体力を回復してくれるだろうかと思ったのだ。

先輩たちは、^⑤そんな気がするだけだとか、どっちみち休憩したら体力は回復するんだとか、楽しみに言い合っている。登山に関する知識などない源太郎も、このメンバーで山道を歩いたりテントに泊まったりするのは面白そうだなと思ひ始めていた。

気が済むまで飲むと、子犬は皿から顔を上げて源太郎の膝ひざによじ登った。そこが自分の居場所だと思ひ定めたのか、寝そべって息をつくど気持ちよさそうに目を閉じている。

「今夜は俺たちここに泊まるとして」三上が言った。「この犬、明日からはどうすんだ？」

「なんとか……引き取り手を探してみます」

源太郎としてはそう答えるしかなかった。——あてなど何もなかったが、とにかく何とかしなくてはならないのだ。

「家に帰ったら、知り合いみんなに電話してみますから」

本当は自分もこのテントに泊まりたいくらいだったが、親の手前そうもいかない。事故の件での連絡も入る予定なので、夕方までに帰宅しなければならぬのだ。

源太郎が心配顔になったのを見て、角田が Ⅱ 口を開いた。

「ねえ、俺たちでこいつの名前をつけてやりませんか？」

「おお、いいな」

他の者も面白がり、四人は思いつくままに名前を口にしていった。——ポチとかノラとかいうありがちな名前が出たと思えば、見た目にちなんだマユゲとか、お茶にちなんだクマとかいう名前も出た。そんな相談が聞こえているのかいないのか、子犬は早くも寝息をたてている。

「どうもぴんとこないなあ」

いくつもの提案が出ては却下された後、三上部長がしみじみと呟つぶやいた。みんなが納得する名前はなかなか見つからず、だんだんアイデアも尽きてきたのだ。再び会話が途切れ、四人してじつと子犬を見つめる格好になった。

すっかり安心しきっている寝顔であった。丸みをおびた腹が寝息に合わせて上下して、見ている者の気持ちを和ませる。源太郎はふと思いついて子犬の横を指さした。

「あの、これはどうですかね？」

子犬の横には源太郎用のマグカップがあった。「ワンダーフォーゲル部」と書かれているのだが、後半分の文字は陰になっている。

「……ワンダー、ってこと？」

「ワンダーかあ」

「悪くないかもな」

「ワンゲル部で預かる犬にはちようどいいか」

「犬の鳴き声っぱいし」

その名の響きを確かめるように繰り返し、^⑥誰からともなく頷き合う。滝はそっと身をかがめ、寝ている子犬に呼びかけた。

「おい、お前はワンダーになりそうだなぞ」

あらたまった声の響きに何か感じたのか、閉じていた^{また}瞼が薄く開いた。滝は眼鏡をずり上げ、目を見開いてそれを見つめる。

「すげえ。起きたよこいつー」

「本人も納得したみたいですね」

角田が笑い、源太郎も嬉^{うれ}しがって子犬の頭を撫^なでる。子犬もしっぽを振り始めた。

「よし、そんじゃあお前の皿に名前を書いてやろう」

部長が再び部屋に走り、今度は油性ペンを持ってきた。子犬の使った皿を裏返し、そこに大きくWの文字を書き記す。

「あれ、Wの次ってAだっけOだっけ？」

「おいおい、部長だったら自分の部のスペルくらい覚えとけよ」

「三上さんも受験クラスなんでしょ。大丈夫ですか？」

何だかんだと言ひ合いながら、「WANDER」という文字が記された。子犬はインクの匂いが珍しいのか、源太郎の膝から身を乗り出して鼻を

うごめかしている。

「気に入ったか、ワンダー？」

源太郎が頭を撫でると、ワンダーは質問に答えるようにしっぽを振った。

(竹内真『ワンダー・ドッグ』より)

※ワンダーフォーゲル部 山野を徒歩で旅し、自然に親しむ活動をする部。

問一 傍線部①から④のカタカナの部分に当てはまる漢字を、次の中からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

① ↓	1	所	2	緒	3	諸	4	初	5	処	(解答は①の欄)
② ↓	1	検	2	剣	3	件	4	軒	5	験	(解答は②の欄)
③ ↓	1	住	2	澄	3	济	4	登	5	染	(解答は③の欄)
④ ↓	1	漂	2	標	3	票	4	評	5	俵	(解答は④の欄)

問二 傍線部I「確かめる」と同じ活用の種類の動詞を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑤の欄)

- 1 集める
- 2 読む
- 3 来る
- 4 する
- 5 起きる

問三 傍線部①「先輩たちは背負っていたザックを下ろした」とありますが、ザックの中身の説明として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑥の欄)

- 1 三上部長のザックには山を登るときの道具が、滝副部長のザックにはお茶を沸かす道具が入っていた。
- 2 滝副部長のザックにはネジや針金がついた金具が、炊事係の角田のザックにはお茶のための水が入っていた。
- 3 炊事係の角田のザックにはお茶を飲む道具が、他の部員のザックにはお茶を沸かす道具が入っていた。
- 4 三上部長のザックには一枚の皿が、角田のザックにはマグカップと調理器具のコップが入っていた。
- 5 炊事係の角田のザックにはお茶を沸かす道具が、他の部員のザックにはお茶を飲む道具が入っていた。

問四 傍線部②「現地調達」とありますが、どういうことですか。適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑦の欄)

- 1 お茶っ葉は、一階の部室から持ってくるということ。
- 2 お茶っ葉は、空き地の隅の茂みで育てているということ。
- 3 お茶っ葉は、各自が事前に用意してくるということ。
- 4 お茶っ葉は、空地の隅の茂みから採ってくるということ。
- 5 お茶っ葉は、炊事係が用意していたものを使うということ。

問五 傍線部③「源太郎はなるほど感心し、角田は核戦争じゃあ無理でしょうと突っ込む。滝はそんなやりとりで微笑みながら鍋の中身を揺らしていた」とありますが、この表現から伝わることをして適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑧の欄)

- 1 ワンゲル部のサバイバルのような雰囲気には圧倒された源太郎の、部員としてやっていくことへの不安が伝わってくる。
- 2 ワンゲル部の雰囲気が予想通りだったことへの源太郎の喜びと、源太郎の扱いにとまどう部員たちの困惑が伝わってくる。
- 3 ワンゲル部の様子に心を引かれている源太郎の様子と、部員たちのやり取りからワンゲル部の結びつきの強さが伝わってくる。
- 4 ワンゲル部の連帯感の強さに感心する源太郎の様子と、源太郎に配慮するワンゲル部の部員たちの優しさが伝わってくる。
- 5 ワンゲル部の実態を冷静に観察する源太郎の様子と、源太郎に対するワンゲル部の部員たちの気づかいが伝わってくる。

問六 傍線部④「一枚の皿」とありますが、この皿についての説明として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。(解答は⑨の欄)

- 1 皿に対するみんなの様子から、子犬の扱いにとまどうみんなの不安が伝わってくる。
- 2 皿を丁寧に扱うみんなの様子から、子犬の幸せを願うみんなの気持ちも伝わってくる。
- 3 皿に対するみんなの行動から、子犬に対する部員たちの優しい気持ちも伝わってくる。
- 4 皿がすぐに用意されたことから、事態を予想していた部員たちの周到さが伝わってくる。
- 5 皿の見た目の様子から、ワングル部の伝統と歴史の重さがひしひしと伝わってくる。

問七 傍線部⑤「そんな気がする」とありますが、どんな気がするのですか。適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。(解答は⑩の欄)

- 1 人間の疲労回復に効果のある熊笹のお茶は、子犬に対しては効果がないような気がする。
- 2 熊笹のお茶のように、山歩きの時休憩時に飲むお茶には疲労回復の効果があるような気がする。
- 3 このメンバーで山道を歩いたりテントに泊まったりするのはとても面白そうな気がする。
- 4 山に登るときには、邪魔になるのでお茶なんて持って行かないことも多いような気がする。
- 5 熊笹や淡竹などの葉は、歩いている途中でも見つかることが多いような気がする。

問八 II に当てはまる適当な言葉を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。(解答は⑪の欄)

- 1 雰囲気を変えようと
- 2 源太郎をからかおうと
- 3 考えていたことを伝えようと
- 4 源太郎に協力しようと
- 5 源太郎に断念させようと

問九 傍線部⑥「誰からともなく領き合う」とありますが、この様子から部員たちのどのような思いがわかりますか。その説明として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。(解答は⑫の欄)

- 1 源太郎が思いついたワンダーという名前は面白いので、子犬の名前の候補として挙げておこうという思い。
- 2 源太郎が家で子犬を飼うのは大変そうなので、部員たちで協力し合って子犬の飼い主を見つけたらいいという思い。
- 3 源太郎が連れてきた子犬には、源太郎が思いついたワンダーという名前をつけるのが一番よいことだという思い。
- 4 源太郎が思いついたワンダーという名前が、ワングル部と関係のできた子犬の名前にぴったりだという思い。
- 5 新入部員の源太郎がワンダーという子犬にぴったりな名前をつけたので、源太郎を見直したという思い。

問十

この文章の表現の特徴として、適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑬の欄)

- 1 源太郎の視点で、子犬に対する源太郎とワングル部の部員たちとの考え方の相違を臨場感豊かに描いている。
- 2 源太郎の視点で、ワングル部の部員たちとの会話を中心に子犬の様子も描写し和やかな空気をかもし出している。
- 3 楽しいワングル部の部員たちの様子と、不安そうな源太郎と子犬の様子を対比しながら場面を描いている。
- 4 現在の場面に回想場面の描写をはさみこむことで、現在の源太郎と子犬の様子の印象が強まるように工夫されている。
- 5 巧みな情景描写が、そのときの源太郎とワングル部の部員たちの子犬に対する思いを重ねて表現している。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

先ごろ、ある出版社から次のような趣旨の原稿の^④依頼を受けた。木材は優れた材料で建築にとつて重要な役目を果たしているにもかかわらず、業界の中では木についての知識が浅く、関心の^①度合いも低い。その理由の一つに大学の建築学の講義の中で木材について教える時間の少ないことがあげられる。時間を増やす妙案を書いて欲しいというのである。

質問の意味はよく分かる。だがそういう事態を招いたのは木材学会の側にも責任があったというのが、私の返答であった。^①その論拠は以下のようである。

私は昭和三十一年に千葉大学の建築学科に奉職した。そこでは若い講師が建築材料学の講義を担当していた。私は前に勤務していた学校で木材の講義を担当していた経験があったので、建築材料学の中の木材の部分だけを、私が教えてもよいと申し出て、それを実行することになった。

Ⅱ 翌年になって、若い講師は私に^②講義を中止して欲しいという。私は面目を失い、いささか憤慨して、その理由を尋ねたところ、彼は次のように答えた。講義のテキストには権威ある建築学の大先生の著書を使っているが、その分厚い本の中でも木材の解説は十数頁ほどしかない。それなのに木の部分だけを詳しく教えられたのでは、学生は知識のバランスが取れないから困る、というのである。その説明を聞いて、私は^Ⅲ思いがした。考えてみると、あらゆる素材の中で、食べる物以外はすべて建築の材料になるといってよいほど広汎だ。そうだとすれば木材のために割かれるテキストの頁数が十数頁というのは^③当然な配分であろう。それまでの私の経歴は木材の分野にとっぴりとつかっていたので、建築材料の中で木材こそは最重要なものの一つだという認識を持っていた。だがそれは誤解で、彼の意見のほうが正しい。仲間うちだけの世界に棲んでいた狭い^④ヘン見は改めなくてはならないと、強く反省させられたのであった。

しかしその後、何年かを経るうちに私の考えは少しずつ変わって、^⑤次のような意見を持つようになった。従来の建築学は独立した一つひとつの建物を造ることを目的としていたので、工学と理学を基礎にして教科目が組み立てられていた。しかし建築の中でも住宅は、人間という生き物が日常的に棲む所だから、生物学関係の科目も必要ははずだが、それが欠けている。木材は生物材料だから、その特性を生かした講義をすれば、従来の建築学に欠けている生物学の基礎知識を補うことができるだろうということに気がついた。

そのことは最近になって、大学の医学部に生物学を履修していない生徒を入学させていたことが誤りだったと反省されて、入学試験が改められた事情と似ている。

私の述べたい意見は、建築学の中における木材学の位置付けは、医学の入試における生物学の問題の採用に当たると考えればよいではないかということである。木材を単なる材料の一つという狭い枠の中に押し込めないで、もっと広く生物学の基礎知識として教えるようにすれば、建築学の中で木材学はもっと重要な評価を受けるであろうと思う。

そのためには木材学を教える側が発想を変えなければならないが、同時に建築学の側でも、それを受け入れる態勢を整えることが望ましい。だが現状ではなおいくつかの障害がありそうに思われる。その二、三の例について書いてみよう。

その一つは、現状では木材学の研究の重点が、建築の側が求めているところと食い違っていることである。建築の側から木材の側に期待しているのは、木の優秀性を施主に分かりやすく説明できる資料を教えて欲しいということである。ただし木が構造材として優秀であることについての説明は、建築学科の仲間に構造の専門家がいるから困らない。欠けているのは日本人の異常なまでの木に対する愛着の強さを納得させる言葉である。そこで建築家は、木の専門の先生に「木のよさは何ですか」と聞く。すると、「それは暖かみがあつて肌触りがよく、うるおいがあるからだ」と教えてくれる。質問した建築家は「そこまでは私たちでも説明できます。もう一步踏み込んだ魅力の本質の説明が欲しい」とお願いすると、木材学の大家の説明は一足飛びに難解な高分子の話になる。建築家はもはやついていけない。そこに認識の大きなギャップがある。これが問題の一つであろう。

木材学の分野では、研究のテーマは IV とさかのぼって、ついに理学の分野に入っていく。研究としてはそのほうが面白いし、周囲の評価も高いから、どうしてもそうなりがちである。たしかにそれも学問的には意義があるが、実用とは縁が遠い。建築の側が欲しがっているのは、もっとレベルの低い分かりやすい施主への説明の言葉である。施主が興味を持つて理解できるのは、常識から一段上くらいのところだが、木材の研究者は川下の泥臭い話は避けたがる。この高分子的ハイレベルの知識と、庶民的常識レベルの話との間の大きな隙間を木材の側から埋めないと、建築の側からの期待には応えられないであろう。

その二は、建築学における住宅研究の地位の低さである。住宅は産業としてはたしかに重要な地位を占めてきたが、建築学の中における地位は決して高くはない。集合住宅については研究対象として一応その地位を認められているが、木造の戸建て住宅となると、研究対象として一人前に扱ってもらえない風 ^④ チョウウがある。こうした実態を見ると木材の講義の時間が少ないのは当然だと思ふが、木材学の内容が生物学の基礎知識を教えるとなれば話は別であろう。新しい建築学のための木材学が開発されることを望みたい。

その三は、建築教育において生物資源の持続性ということに、もっと関心を持つて欲しいということである。二一世紀における最も大きな課題は地球環境の保全と資源の持続的な利用の両立である。そのために循環型社会システムへの模索がいろいろな所で行われている。

人間を含めて動物は光合成の機能を持っていないので、有機物を生産することができない。そのため動物は植物を利用することによって生命を保持しているのである。建築は莫大な量の資源を使うが、その大部分は鉱物資源か化石資源である。これらは有限だから略奪するといずれ枯渇する。その中にある再生産の可能な材料は生物系の木材などである。そのことにもっと関心を持つて欲しい。

最後に ^④ 生態系の目立たない大きな力の例を紹介しておこう。大阪ガスは地球環境と人の暮らしへの配慮を調査する目的で、「NEXT21」の実験を行った。それは五階建ての集合住宅の屋上とベランダの約一〇〇〇平方メートルの部分に樹木を植えて、自然環境の変化を観察したもので

あった。

その結果によると、その後の五年の間に、二二種類の野鳥が飛来して、五種類が営巢して雛が生まれた。また二二種類の植物が種子を蒔かないのに自然生えて増えたという。これは大阪城にすぐ近い所での話である。自然は目立たないが、このように驚くほどの大きな力を持っていて、環境共生に役立っているのである。木材学はこうした面をも含めて、建築学のための生物学教育の役割を果たすことができるであろうと、私は考えている。

(小原二郎『木の文化をさぐる』より)

問一 傍線部①から④のカタカナの部分に当てはまる漢字を、次の中からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----------|
| ① ↓ | 1 衣 | 2 依 | 3 委 | 4 違 | 5 意 | (解答は⑭の欄) |
| ② ↓ | 1 妥 | 2 打 | 3 駄 | 4 墮 | 5 委 | (解答は⑮の欄) |
| ③ ↓ | 1 編 | 2 遍 | 3 變 | 4 偏 | 5 返 | (解答は⑯の欄) |
| ④ ↓ | 1 腸 | 2 超 | 3 潮 | 4 朝 | 5 聴 | (解答は⑰の欄) |

問二 傍線部Ⅰ「度」と同じ部首をもつ漢字を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|----------|
| 1 痛 | 2 原 | 3 渡 | 4 庫 | 5 遮 | (解答は⑱の欄) |
|-----|-----|-----|-----|-----|----------|

問三 傍線部①「その論拠」とありますが、「その」が指す内容として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。(解答は⑲の欄)

- 1 大学の建築学において、木材について学生に基礎から教えるのは困難であり建築学の教科の存立が危機的になっていること。
- 2 大学の建築学の講義の中で木材について教える時間があまりにも少ないので、時間を増やす妙案が必要になっていること。
- 3 大学の建築学の講義の中で木材について教える時間が少なくなっていることは、木材にとって危機的な状況だということ。
- 4 大学の建築学の講義の中で木材について教える時間が少ないのは、木材学会の側にも責任があるということ。
- 5 木材は優れた材料で建築にとって重要な役目を果たしているにもかかわらず、業界の中では木についての知識が浅いこと。

問四

II に当てはまる適当な言葉を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑳の欄)

- 1 ところで
- 2 なぜなら
- 3 ところが
- 4 あるいは
- 5 したがって

問五

傍線部②「講義を中止して欲しい」とありますが、筆者がこう頼まれた理由として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉑の欄)

- 1 筆者が、権威ある建築学の大先生の著書に対して反論するような内容の講義を行うつもりではないかと危惧したから。
- 2 建築学の中で木材のために割かれる時間は多くないのに、木の部分だけを詳しく教えられたのではバランスが取れないから。
- 3 あらゆる素材の中で、建築の材料になるものは多いので木にこだわって講義をする必要はないと若い講師が判断したから。
- 4 筆者が建築材料学の中の木材の部分だけを講義した経験に乏しいことに若い講師が気づき、講義に不安を感じたから。
- 5 筆者に依頼していた若い講師が、木材は学生の関心の度合いも低いので、講義を受ける学生も少ないと判断したから。

問六

III に当てはまる適当な言葉を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉒の欄)

- 1 目からウロコの落ちる
- 2 木で鼻をくくる
- 3 雲をつかむ
- 4 二の足を踏む
- 5 目から鼻へ抜ける

問七

傍線部③「次のような意見を持つようになった」とありますが、ここでの筆者の意見として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉓の欄)

- 1 建築教育で生物資源の持続性についての教育がされていないので、早急に建築教育の内容を変える必要がある。
- 2 建築学の中の住宅研究の地位があまりにも低いので、住宅研究の必要性を建築学の側に訴える必要がある。
- 3 木材学の研究の重点が、建築の側が求めているところと食い違っているため、それを改めるべきである。
- 4 建築学の側が、木材を狭い枠の中に押し込めないようにする態勢を整えることが何よりも必要である。
- 5 木材を狭い枠の中に押し込めないように、木材学を教える側と建築学の側が発想を変えることが望ましい。

問八

IV

に当てはまる適当な言葉を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は②の欄)

- 1 川下へ川下へ
- 2 川上から川の真ん中へ
- 3 川下から川の真ん中へ
- 4 川上へ川上へ
- 5 川上から川下へ

問九

傍線部④「生態系の目立たない大きな力」とありますが、これはどういうことを表していますか。適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑤の欄)

- 1 自然は目立たないながらも環境共生に役立つ、驚くほどの大きな力をもっていること。
- 2 樹木を植えることよって、自然環境が大きく変化するほどの驚くべき力を発揮すること。
- 3 環境共生は目立たないながらも、その場所の生態系に大きな力を及ぼしてしまうこと。
- 4 生態系は目立たないうちに静かに変化するので環境を整えることが必要だということ。
- 5 樹木を少し植えるくらいでは、生態系に大きな影響を及ぼすことはできないこと。

問十

この文章の筆者の考えに合っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑥の欄)

- 1 建築学の中で木材学が重要な評価を受けるようになったのは、建築学側の人たちに発想の変化があったからである。
- 2 建築学の中における木材学は、医学における生物学の地位が見直されたのと同じように見直されるのが望ましい。
- 3 建築学の講義のテキストは分厚いのに木材の解説が少ないので、現代の環境の変化に見合うように増やすべきだ。
- 4 建築材料学の中で木材を重視してこなかったために、建築学は生物学よりも人気のない学問になってしまった。
- 5 木材学を理学の分野にまで広げすぎないようにすることは木材学の責務だが、容易ではなく実現は望めない。

三 次の古文とその現代語訳を読んで、後の問いに答えなさい。

昔、袴垂かすだれとて、^(ア)いみじき盗人の大將軍ありけり。十月ばかりに、衣まふの用なりければ、^①衣すこしまうけんとして、さるべき所々^②うかがひありきけるに、夜中ばかりに、人みなしづまりはててのち、月のおぼろなるに、衣(イ)あまた着たりけるぬしの、^③指貫さしぬきのそばはさみで、絹ぬいの狩衣かりぎもめきたる着て、ただひとり、笛ふきて、行きもやらずねりゆけば、あはれ、これこそ、われに衣えさせむとて出でたる人なめりと^④思ひて、走りかかりて、衣をはがんと思ふに、あやしく物のおそろしくおぼえければ、^⑤そひて、^⑥二三町ばかりいけども、我に人こそつきたれと思ひたる。けしきもなし。いよいよ笛を吹きていけば、試みんと思ひて、足をたかくして走りよりたるに、笛をふきながら見かへりたるけしき、とりかかるべくもおぼえざりければ、^⑥走りのきぬ。

(『宇治拾遺物語』より)

〔現代語訳〕 昔、袴垂といつて、いみじき盗賊の首領がいた。十月ごろに、衣類が必要だったので、^①衣すこしまうけんとして、得ることができずうな所をあれこれ^②うかがひありきけるに、夜中のころに、人がみな寝静まってしまったあとに、月のおぼろな道を、^③あまた重ね着した人が、指貫袴のすそを上げて、絹の狩衣らしいものを着て、ただ一人で、笛を吹いて、急ぐ様子もなくゆつくりと歩んで行くのを見て、こいつこそ、自分に着物を与えようと現れた者だろうと思つて、走りかかつて着物をはぎ取ろうとしたが、不思議になんとも恐ろしく感じたので、^④そひて、二三町ばかりいけども、自分の跡を誰かがつけてくるなど思つている^⑤けしきもなし。ますます笛を吹いて行くので、襲つてみようと思ひ、足音高く走り寄つたが、笛を吹きながらこちらを振り返つた様子は、とても衣類をはぎ取ることなどできそうにもなかつたので、^⑥走りのきぬ。

※指貫のそばはさみで 指貫は、すそのまわりにひもを通した袴。その袴の左右の腰の部分をあけて帯にはさんでいた。

※狩衣 男性の衣服の名前。

※二三町 一町は約一〇九メートル。

問一 傍線部(ア)・(イ)の文中での意味として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | |
|----------|-------|---------|---------|----------|
| (ア) いみじき | 1 珍しい | 2 たくさんの | 3 おそろしい | 4 よく見かける |
| (イ) あまた | 1 少し | 2 たくさん | 3 じょうずに | 4 不自然に |
- (解答は⑦の欄)
(解答は⑧の欄)

問二 傍線部①「衣すこしまうけん」とありますが、どう思ったのですか。適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。(解答は⑳の欄)

- 1 気の弱そうな人を見つけて、衣類を高く売りつけようと思った。
- 2 よさそうな衣類を身に着けた人を襲って、衣類を奪おうと思った。
- 3 不要な衣類を持っている人から、よさそうな衣類を安く買おうと思った。
- 4 薄着をしている人を見つけて、寒さを防ぐための衣類を売ろうと思った。

問三 傍線部②「うかがひありきけるに」を現代仮名遣いに直し平仮名で表したものとして適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 うかがいありきけるに
- 2 うかがいあるくけるに
- 3 うかがいありしけるに
- 4 うかがえありきけるに

(解答は㉑の欄)

問四 傍線部③「思ひて」の主語を次から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 出でたる人
- 2 衣あまた着たりけるぬし
- 3 ただひとり
- 4 盗人の大將軍

(解答は㉒の欄)

問五 傍線部④「そひて、二三町ばかりいけども」とありますが、こうなった理由として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 着物を着た人が盗人をやたらに気にするので飛びかかる機会がなかったから。
- 2 着物を着た人の吹く笛の音がとても気持ちがよく気持ちが悪くないから。
- 3 着物を着た人がすきだらけだったので、いつでも飛びかかれると思ったから。
- 4 着物を着た人を、何となく恐ろしいと感じて、飛びかかれなかったから。

(解答は㉓の欄)

問六 傍線部⑤「けしきもなし」とありますが、どういうことですか。適当なものを、次から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 表情もわからない
- 2 動作も見られない
- 3 様子もない
- 4 風景も見えない

(解答は㉔の欄)

問七

傍線部⑥「走りのきぬ」とありますが、なぜこのようにしたのですか。適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。(解答は③④の欄)

- 1 笛を吹いていた男には、自分はとても齒が立たないと思ったから。
- 2 笛を吹いていた男が振り返ったときに、とても気味悪く笑ったから。
- 3 笛を吹いていた男は知り合いで、自分がかなう相手ではなかったから。
- 4 笛を吹いていた男に飛びかかったときに、その男が消えてしまったから。

令和3年度

氏

名

Blank box for name

受験番号

東北高等学校 国語一般A 解答シート

一

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
.

二

⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚
.

三

㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳
.

令和3年度

氏

名

Blank box for name

受験番号

東北高等学校 国語一般A 解答シート

一

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
2	1	2	1	1	5	4	3	3	2	1	4	2

二

⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚
2	1	4	3	4	4	3	2	1	5	4	1	2

三

㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳
3	2	2	1	4	4	3	1

数 学

解答注意

1. 問題は全部で20問あります。
2. □の中の答えは、0から9までの数字および、－の符号のいずれか1つが入ります。
3. 答えは、解答シートに記入しなさい。

例1. □□に29と答えたいとき。

例1. $\boxed{2}\boxed{9}$

例2. $\boxed{2}\sqrt{\boxed{6}}$

例2. $\boxed{}\sqrt{\boxed{}}$ に $2\sqrt{6}$ と答えたいとき。

例3. □□□に－24と答えたいとき。

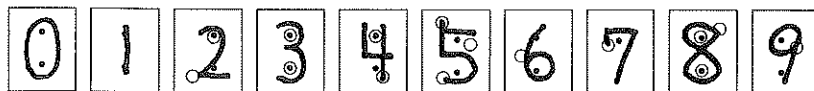
例3. $\boxed{\div}\boxed{2}\boxed{4}$

例4. $\frac{\boxed{}\boxed{}}{\boxed{}\boxed{}}$ に $-\frac{1}{13}$ と答えたいとき。

例4. $\frac{\boxed{\div}\boxed{1}}{\boxed{1}\boxed{3}}$

例5. □□に123と入る答えはありません。

数字の記入例



○印の部分に注意してください。

1 次の問いに答えなさい。

(1) $8 + 2 \times (-9)$ を計算しなさい。

(2) $\frac{15}{\sqrt{3}} - \sqrt{27}$ を計算しなさい。

(3) $4(x - 3y) - (3x - 7y)$ を計算しなさい。

(4) $ax^2 + 2ax - 8a$ を因数分解しなさい。

(5) $x = 3 + \sqrt{2}$, $y = 6 - 2\sqrt{2}$ のとき, $4x^2 - y^2$ の値を求めなさい。

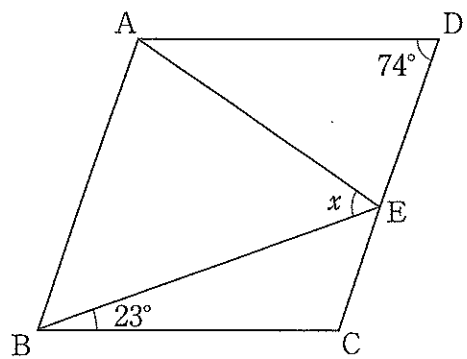
2 次の問いに答えなさい。

(1) 2次方程式 $x^2 - 3x + 1 = 0$ を解きなさい。

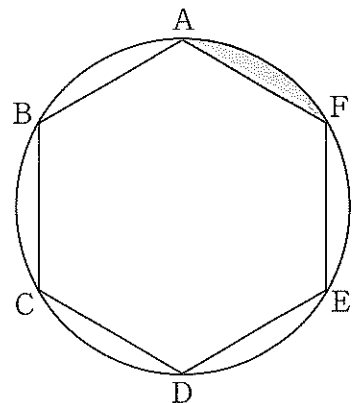
(2) 一の位が0でない2けたの自然数Aと、Aの十の位の数と一の位の数を入れかえてできる2けたの自然数Bがあります。AとBの和が121、AからBをひいた差が45であるとき、自然数Aを求めなさい。

(3) 反比例 $y = \frac{18}{x}$ において、 x の値が1から3まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

(4) 右の図において、四角形ABCDは平行四辺形であり、点Eは辺CD上にある点です。
AD = AEのとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

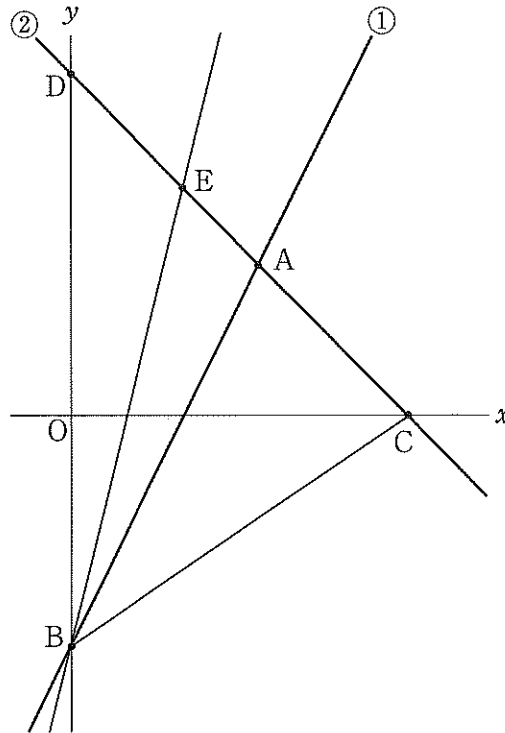


(5) 右の図は、1辺の長さが9 cmの正六角形ABCDEFと、その6つの頂点を通る円を組み合わせた図形です。
このとき、色のついた部分の周りの長さを求めなさい。
ただし、円周率は π とします。



- 3 下の図において、直線①は関数 $y = ax - 6$ のグラフ、直線②は関数 $y = -x + 9$ のグラフです。直線①と直線②との交点を A とすると、その x 座標は 5 です。また、直線①と y 軸との交点を B、直線②と x 軸との交点を C、直線②と y 軸との交点を D とします。

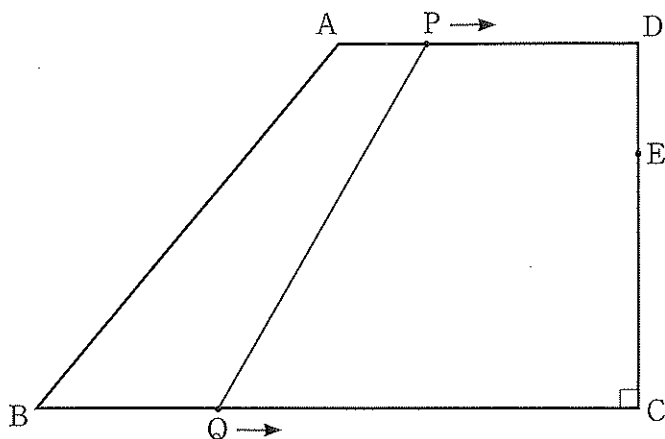
このとき、次の問いに答えなさい。ただし、O は原点とします。



- (1) 点 C の座標を求めなさい。
- (2) a の値を求めなさい。
- (3) $\triangle BCD$ を、 y 軸を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は π とし、座標軸の 1 目盛りの長さを 1 cm とします。
- (4) 線分 DC 上に点 E を、 $\triangle BDE$ の面積が $\triangle BCD$ の面積の $\frac{1}{3}$ となるようにとります。このとき、2 点 B、E を通る直線の式を求めなさい。

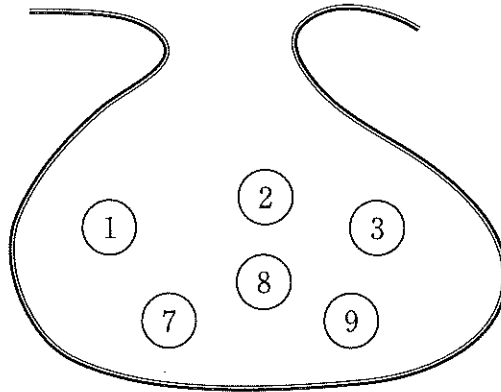
- 4 下の図のように、 $AD \parallel BC$ 、 $BC = 20 \text{ cm}$ 、 $CD = 12 \text{ cm}$ 、 $DA = 10 \text{ cm}$ 、 $\angle BCD = 90^\circ$ の台形 ABCD があります。辺 CD 上に点 E があり、 $DE = 4 \text{ cm}$ です。点 P は点 A を出発して、辺 AD、線分 DE 上を秒速 1 cm で点 E まで動き、停止します。点 Q は点 B を出発して、辺 BC、線分 CE 上を秒速 2 cm で点 E まで動き、停止します。ただし、2 点 P、Q は同時に出発するものとします。

このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 四角形 ABQP の面積が台形 ABCD の面積の $\frac{1}{3}$ となるのは、2 点 P、Q が出発してから何秒後か求めなさい。
- (2) 2 点 P、Q が出発してから 7 秒後の四角形 ABQP の面積を求めなさい。
- (3) 点 P が線分 DE 上にあるとき、四角形 ABQP の面積が 105 cm^2 になるのは、2 点 P、Q が出発してから何秒後か求めなさい。

- 5 下の図のように、袋の中に、1, 2, 3, 7, 8, 9の数字が1つずつ書かれた6個の球が入っています。この袋から球を1個取り出し、それを袋に戻してからもう1度球を1個取り出すとき、1回目に取り出した球に書かれた数字を a 、2回目に取り出した球に書かれた数字を b とします。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、袋からどの球を取り出すことも同様に確からしいものとします。



- (1) $a^2 - 2ab + b^2$ の値を求めるとき、その値は全部で何通りあるか求めなさい。
- (2) a が b の約数になる確率を求めなさい。
- (3) \sqrt{ab} の値が無理数になる確率を求めなさい。

令和3年度

東北高等学校 数学一般A 解答シート

氏名

受験番号

1 (1) $\square\square\square$ (2) $\square\sqrt{\square}$ (3) $x\square\square y$ (4) $a(x\square\square)(x+\square)$

(5) $\square\square\sqrt{\square}$ 2 (1) $x = \left(\frac{\square \pm \sqrt{\square}}{\square}\right) / \frac{\square}{\square}$ (2) $\square\square$ (3) $\square\square$ (4) $\square\square$ 度

(5) $(\square\pi + \square)$ cm 3 (1) (\square, \square) (2) $a = \square$ (3) $\square\square\square\pi\text{cm}^3$

(4) $y = \square x \square\square$ 4 (1) $\frac{\square\square}{\square}$ 秒後 (2) $\square\square\square\text{cm}^2$ (3) $\square\square$ 秒後

5 (1) \square 通り (2) $\frac{\square\square}{\square\square}$ (3) $\frac{\square\square}{\square\square}$

令和3年度

東北高等学校 数学一般A 解答シート

氏名

受験番号

1 (1) $\div 10$ (2) $2\sqrt{3}$ (3) $x \div 5 y$ (4) $a(x \div 2)(x + 4)$

(5) $48\sqrt{2}$ 2 (1) $x = \left(\frac{3 \pm \sqrt{5}}{2}\right) / \frac{83}{2}$ (2) 83 (3) $\div 6$ (4) 55 度

(5) $(3\pi + 9)$ cm 3 (1) $(9, 0)$ (2) $a = 2$ (3) $405\pi\text{cm}^3$

(4) $y = 4x \div 6$ 4 (1) $\frac{10}{3}$ 秒後 (2) 126cm^2 (3) 13 秒後

5 (1) 8 通り (2) $\frac{13}{36}$ (3) $\frac{13}{18}$

英語

解答注意

1. 問題は全部で45問あります。
2. 答えは、問題の指示に従って、番号で解答シートに記入して下さい。

解答シートへの記入例

例題1. 次の英文の()に適するものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。

He () not at home now.

- ① was ② does ③ are ④ is

正解は④ですから、解答欄に4を記入します。

例題1

↓

4

例題2. 日本語に合うように()内の語をならべかえ、()内で1番目と3番目にくるものをそれぞれ番号で答えなさい。

今日は天気がいい。

It (① fine ② today ③ is).

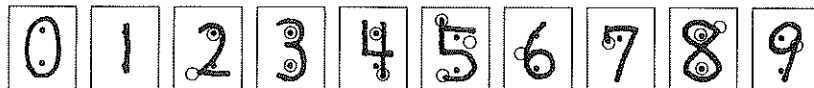
正解は1番目が③で、3番目が②となりますから、解答欄には右のように記入します。

例題2

↓

1. 3.
3 2

数字の記入例



○印の部分を注意してください。

1) それぞれの語の最も強く発音する部分を①～③から1つずつ選び、番号で答えなさい。

1) va - ca - tion
① ② ③

2) the - a - ter
① ② ③

3) un - der - stand
① ② ③

4) char - ac - ter
① ② ③

2) 次の各組の下線部の発音が同じであれば1、異なっていれば2の番号で答えなさい。

1) out - bought

2) language - animal

3) earth - think

4) book - fruit

5) weak - winter

3) 次のそれぞれの英文の()に適するものを①～④から1つずつ選び、番号で答えなさい。

1) I don't have () CDs in my bag.

① no

② a

③ some

④ any

2) They hope () *sushi* in a Japanese restaurant.

① eat

② to eat

③ eating

④ to eating

3) She's looking () her racket.

① for

② into

③ forward

④ like

4) Are they interested () joining the festival?

① on

② about

③ in

④ from

5) There () a few children in the park yesterday.

① was

② were

③ are

④ is

6) Mr. Brown gave () some CDs.

- ① him ② to me ③ their ④ hers

7) I usually study after dinner, () this evening I will have to go out.

- ① so ② but ③ when ④ because

8) What kind of fruit is () from this country to America?

- ① takes ② taking ③ took ④ taken

4 それぞれの質問に対する答えで最も適しているものを①～④から1つずつ選び、番号で答えなさい。

1) May I help you?

- ① No, I don't.
② Yes, I can help you.
③ You're welcome.
④ Yes, please.

2) How often do you visit Tokyo?

- ① Two years ago.
② In August.
③ Every year.
④ Many times.

3) Is that your friend?

- ① Yes. You are my friend.
② Yes. She is my friend.
③ No. This is not my friend.
④ No. He is my friend.

- 4) We're going to visit Hiroshima next week, right?
- ① Yes. We are going to stay there for three days.
 - ② No. We visited Okinawa.
 - ③ Yes. It'll be sunny here next week.
 - ④ No. We won't be busy next week.

- 5) Would you like to play tennis with us now?
- ① We won't agree.
 - ② Yes, I do.
 - ③ I'd love to, but I can't.
 - ④ Thank you. That looks delicious.

5 次の説明をあらわす語を①～④から1つずつ選び、番号で答えなさい。

1) the hottest season in Japan

- ① spring ② summer ③ fall ④ winter

2) a boy in a family

- ① neighbor ② daughter ③ husband ④ son

3) plans to do something

- ① schedule ② event ③ program ④ date

6 日本語に合うように () 内の語句をならべかえ、() 内で2番目と4番目にくるものをそれぞれ番号で答えなさい。(文頭にくる語も小文字で表記している場合があります。)

1) 私は電車の中で読むものを持っています。

I (① have ② the train ③ to ④ in ⑤ read
⑥ something).

2) あの選手に話しかけたことがありますか。

(① ever ② you ③ that ④ talked ⑤ have
⑥ to) player?

3) この市はあの市より大きいです。

This (① that ② is ③ one ④ than ⑤ larger
⑥ city).

4) 彼女は私の友だちの1人です。

(① friend ② of ③ is ④ she ⑤ mine ⑥ a).

5) 彼はちょうど朝食を食べ終えたところです。

(① finished ② just ③ breakfast ④ has ⑤ eating
⑥ he).

6) ロジャーはそのニュースを聞いて怒りました。

(① Roger ② the news ③ to ④ hear ⑤ angry
⑥ was).

7 次の対話文を読んで、あとの設問に答えなさい。

Thomas : What sports do you do, Azusa?

Azusa : I like running. I started running with my father every Saturday and Sunday morning six months ago. I really enjoy it.

Thomas : Really? I like running, too. How far do you run?

Azusa : I ① usually run about ② 5km, but I ③ want to be able to run ④ 10km.

Thomas : Have you ever run 10km?

Azusa : No, I haven't. Do you think I can run that far?

Thomas : I don't know, but it sounds a little hard. But why do you want to run 10km?

Azusa : Because I want to join the 10km *race in the city *marathon. I'll practice running 10 km.

Thomas : I see. When is the marathon (ア)?

Azusa : In May. More than 5,000 people join it every year.

Thomas : Oh, that's a big event.

Azusa : Yes. My brother runs in the race every year. We still have four months. そのマ
ラソンで私たちと一緒に走りませんか。

Thomas : Sure. I really want to join it.

Azusa : The race starts at 9:00 in Minami Park. We can enjoy beautiful *scenery along the course.

Thomas : Are we going to run by the museum?

Azusa : Yes. There is a big *garden there. There are a lot of beautiful flowers. We can see them (ウ) the race.

Thomas : That's nice.

注釈) race レース marathon マラソン scenery 風景 garden 庭

- 1) 対話文中の下線部①～④のうち、最も強く発音する語を1つ選び、番号で答えなさい。
- 2) (ア) (ウ)に入る適切な語を①～④から1つずつ選び、番号で答えなさい。
(ア) ① made ② opened ③ held ④ had
(ウ) ① for ② during ③ between ④ over
- 3) 下線部イの日本語に合うように()内の語をならべかえ、()内で3番目と5番目にくるものをそれぞれ番号で答えなさい。(文頭にくる語も小文字で表記しています。)
(① running ② in ③ with ④ how ⑤ us ⑥ the
⑦ about) marathon race?
- 4) 次の①～④が対話文の内容に合っていれば1、違っていれば2の番号で答えなさい。
① あずさ(Azusa)は半年前から毎週末ランニングをしている。
② あずさは練習したので10キロを走ることができるようになった。
③ 毎年マラソンレースに参加する人の数は5,000人未満である。
④ マラソン10キロコースには美術館の庭の花が見える場所がある。

8 次の英文を読んで、あとの設問に答えなさい。

Today, many people often have pets. Especially dogs and cats are loved by many people. Do you have any pets? If you *own one, it may feel that it is a member of your family. Both dogs and cats have been our good friends for a long time. But the *relationship between people and pets in the past was a little (ア). They were *domestic animals.

In *Saudi Arabia, we can see some pictures on a *rock. In the pictures, some men are *hunting and there are many dogs with them. Some people say they are the oldest pictures of dogs and were drawn about 7,000 or more years ago. Men hunted and took care of *sheep at that time. And dogs helped them.

About 6,000 years ago, people in *Egypt already owned cats. At that time, there were many *mice there. That caused a problem. Mice ate their *crops. People started owning cats because they caught mice. Later, when a disease spread through mice, cats did greater work. They saved many lives. In this way, people needed dogs and cats in their lives and they were (ウ) from other animals by people. Japanese people also owned dogs and cats as domestic animals long ago. But the relationship has changed.

Later people started owning dogs and cats as pets. For example, cats *appeared as pets in a book from the Heian period. Tokugawa Tsunayoshi during the Edo period made a new rule for protecting dogs. He did it because he loved dogs very much. At that time, (エ), so owning them as pets was only for a few rich people.

Today, most people can own dogs or cats if they want to. But their *role has changed again. They are not just pets. They are our good family members or friends. They often understand our *feelings. They look sad when we are sad, and they look happy when we are happy. Will the relationship between us change in the future? No one knows that. But we have already had a good relationship for thousands of years and this will continue in the future.

注釈) own 所有する relationship 関係 domestic animal 家畜

Saudi Arabia サウジアラビア rock 岩山 hunt 狩りをする sheep 羊

Egypt エジプト mice mouse 「ネズミ」の複数形 crop 農産物

appear 現れる role 役割 feeling 感情

- 1) (ア) に入る適切な語を①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
① dangerous ② different ③ similar ④ popular
- 2) 下線部イが指す内容として最も適切なものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
① 家畜に与える作物が足りなくなったこと。
② ネズミが増えたこと。
③ ネズミが農産物を食べてしまったこと。
④ ネコがネズミを捕まえなかったこと。
- 3) (ウ) に入る適切な語を①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
① protected ② sent ③ come ④ remembered
- 4) (エ) に入る適切な語句を①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
① there were many kinds of dogs and cats
② many people wanted dogs and cats as domestic animals
③ there were more dogs than cats
④ there were only a few dogs and cats
- 5) 下線部オが指す内容として最も適切なものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
① feelings of dogs and cats
② the relationship between people and their pets will change in the future
③ the role of dogs and cats in the past
④ our lives without dogs and cats
- 6) 本文の内容と一致するものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
① People always own dogs and cats as pets through history.
② The oldest pictures of dogs are more than seventy thousand years old.
③ Mice spread a disease to people in the past, so cats were used to catch them.
④ A new rule was made for dogs in the Edo period because everyone loved dogs.

令和3年度

東北高等学校 英語一般A 解答シート

氏 名

[Blank box for name]

受験番号

1

- 1) [] 2) [] 3) [] 4) [] 1) [] 2) [] 3) [] 4) [] 5) []

2

3

- 1) [] 2) [] 3) [] 4) [] 5) [] 6) [] 7) [] 8) [] 1) [] 2) []

4

5

- 3) [] 4) [] 5) [] 1) [] 2) [] 3) [] 1) []^{2番目}, []^{4番目} 2) []^{2番目}, []^{4番目}

6

- 3) []^{2番目}, []^{4番目} 4) []^{2番目}, []^{4番目} 5) []^{2番目}, []^{4番目} 6) []^{2番目}, []^{4番目} 1) [] 2) []^ア []^ウ

7

8

- 3) []^{3番目}, []^{5番目} 4) []^① []^② []^③ []^④ 1) [] 2) [] 3) [] 4) [] 5) [] 6) []

令和3年度

東北高等学校 英語一般A 解答シート

氏 名

[Blank box for name]

受験番号

1

- 1) [2] 2) [1] 3) [3] 4) [1] 1) [2] 2) [1] 3) [1] 4) [2] 5) [2]

2

3

- 1) [4] 2) [2] 3) [1] 4) [3] 5) [2] 6) [1] 7) [2] 8) [4] 1) [4] 2) [3]

4

5

- 3) [2] 4) [1] 5) [3] 1) [2] 2) [4] 3) [1] 1) [6]^{2番目}, [5]^{4番目} 2) [2]^{2番目}, [4]^{4番目}

6

- 3) [2]^{2番目}, [4]^{4番目} 4) [3]^{2番目}, [1]^{4番目} 5) [4]^{2番目}, [1]^{4番目} 6) [6]^{2番目}, [3]^{4番目} 1) [2] 2) [3]^ア [2]^ウ

7

8

- 3) [1]^{3番目}, [5]^{5番目} 4) [1]^① [2]^② [2]^③ [1]^④ 1) [2] 2) [3] 3) [1] 4) [4] 5) [2] 6) [3]